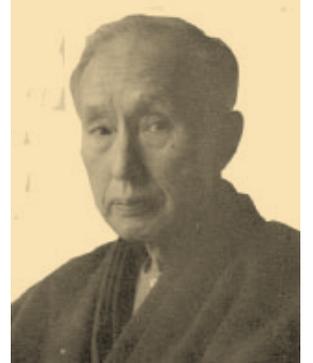


ながよ よしろう

長与善郎

* 明治21年8月6日 東京・麻布生まれ

* 昭和36年10月29日没（73歳）



写真提供: 筑摩書房

○ 略歴

明治44年 「白樺」の同人となる
(23歳)

大正5年 「項羽と劉邦」の発表で、文壇的地位を確立
(28歳)

以後、戦前戦後にわたって小説・戯曲・評論・随筆等幅広く活躍

大村市立病院には、明治医学の草分けである父長与専斎の銅像が建っている

○ 主な受賞歴

昭和34年 第11回読売文学賞 「わが心の遍歴」

○ その他の代表作

青銅の基督(大12)、竹沢先生と云ふ人(昭21)、切支丹屋敷(昭31)